



# わんぱくこあら

暦の上では立春を迎えていますが、もう少し寒い日が続きそうですね。今月は、雪が積もった園庭に子ども達の足跡が点々ときれいな模様を描き、そんな景色を通して子ども達から元気ももらいました。

今年度も残りわずかとなり、このクラスで過ごす時間もあと少しとなりました。これまで以上に1日1日を大切にしながら、子ども達と過ごしていきたいと思ひます。



2月3日の節分の日に、園庭に向かって豆まきをしました。

自分たちで作った様々な表情の鬼のお面をつけて、恵方巻に見立てた豆入れを持ち気合十分な子ども達でした。節分について絵本を通して

どんな行事なのか伝えました。「鬼は、いっぱい悪い事してんやな」「鬼は、豆が怖いから投げるんか〜」と子どもなりの解釈をしながら一人一人が関心をもって見ていました。その後、テラスから園庭に向かって豆をまきました。鬼の登場で泣き出してしまふ子もいましたが、大きいクラスの子達が頑張つて豆をまいている姿を見て「鬼は〜そと！」と大きな声で一生懸命に豆を投げる姿が見られました。

給食の恵方巻は、嬉しそうにパクパクと食べながら「お寿司美味しい〜」とおかわりをして沢山食べる事が出来ました。



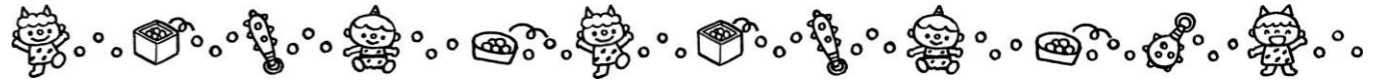
園庭に雪が沢山積もつた日には、雪遊びを楽しみました。昨年の年度末から沢山雪が降り積もり、雪遊びが出来る事を子ども達も楽しみにしていました。スノーウェアを自分で着られる子が増えて、スムーズに準備を終えつと「雪だるま作りたい！」「早く雪の滑り台したい！」と大興奮でした。園庭に出ると、誰も歩いていない雪の上を走つたり寝転んでみたり、全身で雪の感触を感じながら遊ぶことが出来ました。大きいクラスの子

達が雪だるまを作つている姿を見て、同じように小さな雪だるまをいくつも作つてベンチや遊具の傍に並べたり、お兄さんやお姉さんに教えてもらいながら雪の滑り台を滑つたり、それぞれが楽しんでいました。



## ☆しっぽ取りゲーム☆

椅子取りゲームやふれあい遊びなど、簡単なルールのある遊びがわかるようになり一人一人が友達と一緒に関わりながら遊ぶことを楽しんであります。体を動かして遊ぶことが好きな子ども達に、新しい遊びを提案しました。ルールを説明すると「面白そう！」「足早いから絶対尻尾取られん！」と興味をもつてくれたので、まずは、子ども達が尻尾をつけて、保育教諭が鬼になって遊びました。最初はただ走つて逃げている子も多く、すぐに取られてしまふ子がいましたが、繰り返し遊んでいくと、尻尾を上手く隠したり鬼に背中を向けないように逃げたり様々な工夫が見られるようになってきました。天候の良い日には、広場や公園に出かけて更に広いスペースで存分に遊べる機会を作りたいと思ひます。



## ○エピソード○

今月は、火事の避難訓練がありました。火災ベルや放送を聞いてすぐに保育教諭の傍に集まることができ、テラスから避難をしようとしている時でした。

保育教諭「じゃあ、お外に避難するよ〜！」

Aちゃん「急がんと！給食室そこやから危ないで！」

Bくん「あ！口隠すんやつた！」

Cちゃん「ほんまや！ハンカチあるからハンカチでしょ」

Aちゃん「早く！おいでよ〜！火くるで」

Bくん「僕、口守つたで〜」

Cちゃん「火事の際は、煙あるからな！」

保育教諭「みんな、ちゃんと放送が聞けてたね！」

※毎月行われる避難訓練ですが、ベルの音や放送の音ですぐに保育教諭の傍に集まることが出来ていても、慌てている子が多く何の避難訓練だったか分からないということがありました。しかし、集まる時や避難をしている際に放送をよく聞いて火元はどこにあるのか耳を澄まして聞いたり、どのように避難をしたら良いのか考えて避難をする姿が見られるようになってきました。また、何故口を抑えて避難をするのか、意図をしっかりと分かっている子もいて関心しました。



## ○3月の予定○

- 3日(木) ひなまつり
- 18日(金) 身体測定
- 25日(金) お誕生会
- 31日(木) 修了式



ハンカチや靴下がお友達と同じ子がいます。名前の記入がしてあるか確認してから、持ってきて頂きますようよろしくお願いいたします。